

各 教 育 事 務 所 長 様  
各 市 町 村 教 育 委 員 会 教 育 長 様  
各 学 校 長 様  
関 係 各 位

盛岡市立城南小学校  
校長 菅野 亨

# 盛岡市立城南小学校 第41回学校公開研究会

## 第二次ご案内

晩夏の候、皆様にはますますご清祥のことと存じます。

さて、本校では、関係各位のご指導をいただきながら、「学習内容(国語科固有の資質・能力)をよりよく獲得し、活用できる子供の育成-『学びを推進する力』を意識した授業づくりを通して-」を研究主題に、国語科の学習指導の在り方について研究を進めてまいりましたが、この度、皆様からのご指導を賜りたく、下記により学校公開研究会を開催することいたしました。

つきましては、ご多用のこととは存じますが、多数の皆様にご参加いただきますようご案内申し上げます。

記

### 研究主題

学習内容(国語科固有の資質・能力)を  
よりよく獲得し、活用できる子供の育成  
-「学びを推進する力」を意識した授業づくりを通して-

### 期 日

令和5年10月20日(金)

### 会 場

盛岡市立城南小学校

020-0886 岩手県盛岡市若園町9-20

TEL 019-623-2358 FAX 019-623-2359

### 主 催

盛岡市立城南小学校

### 後 援

岩手県教育委員会 岩手県小学校国語教育研究会  
盛岡市教育委員会 盛岡市小学校国語教育研究会

### 参加費

一般 3,000円 参加費には  
学生 2,000円 研究紀要・学習指導案集代を含みます。

### 参加申込

右のQRコードより申し込み願います。  
申し込みができない場合、城南小学校まで  
お問い合わせください。  
申込締切 令和5年10月10日(火)



### アクセス

【車で…駐車場のご案内】  
一般参会者の駐車場はありません。近隣の  
有料駐車場をご利用ください。

① 志家大駐車場:盛岡市神明町 9-10

② 中央パーキング神明町:盛岡市神明町 4-15

③ 盛岡駐車場:盛岡市神明町 4-20

【バスで…路線のご案内】

○盛岡駅⇒若園町①(徒歩約2分)

- ・新庄線(つじが丘団地行)  
8:25⇒8:36 9:00⇒9:11
- ・でんでんむし(右回り)  
9:00⇒9:16

○盛岡駅⇒上の橋町②(徒歩約2分)

- ・浅岸線:循環(浅岸方面) 8:40⇒8:54

○盛岡駅⇒総合福祉センター入口③(徒歩約8分)

- ・盛岡北高線(盛岡バスセンター行) 8:34⇒8:45
- ・滝沢ゆとりが丘団地線(盛岡バスセンター行) 8:45⇒8:56
- ・青山町線(盛岡バスセンター行) 8:51⇒9:02

その他、④のバスセンターまでは、各方面のバスが盛岡駅から出ております。  
城南小学校まで徒歩約10分です。



### その 他

- (1)書籍販売 本校で作成した「研究実践記録集」を当日販売いたします。  
(平成29年度以降分 1冊1,000円 現有数のみの販売です)
- (2)昼 食 昼食等の斡旋は行っておりません。近隣のコンビニエンスストアや飲食店等をご利用ください。なお、昼食会場として各分科会の会場をお使い頂けます。
- (3)研究概要 研究内容についての概要を、本校ホームページに掲載しています。  
(HPアドレス <https://morioka-johnansho.edumap.jp>)
- (4)問合せ先 〒020-0886 岩手県盛岡市若園町9-20  
盛岡市立城南小学校  
(TEL 019-623-2358 FAX 019-623-2359)

10月20日(金) 9:30~15:50

受付	公開授業1 (45分)	移動	公開授業2 (45分)	移動	全体会 研究説明 (25分)	休憩 (50分)	分科会 研究会 (90分)	移動	講演会 (80分)
9:00	9:30~		10:30~		11:30~		12:45~		14:30~

9:30~10:15 公開授業 1【各教室】 / 10:30~11:15 公開授業 2【各教室】

Q:国語科の学びが「汎用性」をもつための授業の在り方とは?  
 A:児童一人一人が「学びを推進する力」をはたかせる学習活動の工夫により、学習目標の実現に迫ります。  
 ・国語科の3領域全てを取り上げ、全学年15授業(通常学級13、特別支援学級2)を公開します。  
 ・授業後の分科会研究会は、各学年と特別支援に分かれて行います。

11:30~11:55 全体会、研究説明【体育館】

・あいさつ 盛岡市立城南小学校 校長 菅野 亨  
 ・研究発表  
 学習内容(国語科固有の資質・能力)をよりよく獲得し、活用できる子供の育成  
 ~「学びを推進する力」を意識した授業づくりを通して~  
 盛岡市立城南小学校 研究主任 上森 奈々子

12:45~14:15 分科会研究会【各教室】

分科会	助言者	*敬称略	司会者	*敬称略
1学年	盛岡教育事務所 主任指導主事	工藤 咲香	盛岡市立仙北小学校 教諭	北田 久子
2学年	中部教育事務所 主任指導主事	小原 ひとみ	八幡平市立田頭小学校 教諭	丹 百合
3学年	八幡平市教育委員会 課長補佐兼指導係長	佐々木 史	大船渡市立猪川小学校 主幹教諭	金野 浩二
4学年	中部教育事務所 主任指導主事	豊川 浩子	葛巻町立葛巻小学校 教諭	小森 慶子
5学年	盛岡教育事務所 指導主事	赤井 洋平	盛岡市立桜城小学校 教諭	大淵 奈実
6学年	盛岡教育事務所 主任指導主事	山下 るり子	盛岡市立山岸小学校 教諭	和美 陽子
特別支援	盛岡市教育委員会 指導主事	熊谷 優子	盛岡市立緑が丘小学校 講師	藤原 智保子

14:30~15:50 講演会【体育館】

演題 「言葉による見方・考え方」を働かせるとはどのようなことか  
 ー国語科の役割と授業づくりの視点ー

東京学芸大学 教授 中村 和弘 先生

専門は国語教育学。川崎市内の公立小学校教諭、東京学芸大学附属世田谷小学校教諭等を経て現職。中央教育審議会「国語ワーキンググループ」委員、「言語能力の向上に関する特別チーム」委員などを歴任。学習指導要領改訂に携わる。編著書：「資質・能力ベースの小学校国語科の授業と評価」日本標準、「考える力を高める国語科の授業づくり〜『主体的・対話的で深い学び』の実現に向けて」文溪堂、「見方・考え方 国語科編」東洋館出版社、他多数。



公開授業 1 9:30~10:15

1年1組 授業者:矢吹 哲郎 【書く】

▼単元名:てがみをかこう  
 中心学習材:「てがみでしらせよう」

手紙の作例を比べたり、評価したりしながら、書いたものを見直して、修正する推敲の必要性やその仕方について考えます。

2年1組 授業者:一ノ倉 美加 【読む】

▼単元名:そうぞうしたことを、音読げきであらわそう  
 中心学習材:「お手紙」

叙述を根拠とした音読をしたり、音読発表を互に見合ったりして、登場人物の行動を具体的に想像する力を高めます。

3年2組 授業者:上森 奈々子 【話す・聞く】

▼単元名:進行を考えながら話し合おう  
 中心学習材:「はんで意見をまとめよう」

意見を整理しながら話し合ったり、話し合いを振り返ったりして、考えをまとめるための進行や話し合いの仕方について、考えます。

4年1組 授業者:本宮 綾華 【読む】

▼単元名:登場人物の気持ちの変化を読み、続き話を伝え合おう  
 中心学習材:「ごんぎつね」

行動や会話、情景、人物の関係などの叙述を複数関連付け、登場人物の気持ちの変化を具体的に想像する力を高めます。

5年2組 授業者:猪鼻 裕之 【読む】

▼単元名:事例と意見の関係に着目して読み、対イコメターになろう  
 中心学習材:「想像力のスイッチを入れよう」

筆者の主張を受けて、単元の導入時に読んだ新聞記事を読み直し、自分の知識・経験と関連付けながら、メディアとの関わり方について考えます。

6年1組 授業者:石井 佳織 【読む】

▼単元名:作品の世界をとらえ、自分の考えを書こう  
 中心学習材:「やまなし」「イーハトーブの夢」

5月と12月の幻灯を比較することで、「やまなし」の世界について考えます。

なかよし 授業者:高橋 ゆかり・設楽 伊吹

▼単元名:ぴったりなヒントを考えて、動物クイズ大会をしよう

よりよいクイズになることを目指して、動物の特徴を表す観点やヒントの順序について意見を伝え合うことで、考えをまとめる力を高めます。

1校時に続いて6年1組の道徳の授業を公開します。国語で培った力が他教科でどのように発揮されるか、同じ子どもたちの姿を2コマ参観することも可能です。

公開授業 2 10:30~11:15

1年2組 授業者:村上 友香 【話す・聞く】

▼単元名:きていしらせよう  
 中心学習材:「ともだちのこと、しらせよう」

友達に、「今、一番楽しいこと」をインタビューして、話し手が知らせたいことや自分が知りたいことを落とさないように聞く力を高めます。

2年2組 授業者:豊岡 真也 【書く】

▼単元名:せつめいのしかたに気をつけて読み、それをいかして書こう  
 中心学習材:「馬のおしちやの作り方/おしちやの作り方をせつめいしよう」

おもちゃの作り方を分かりやすく説明する活動を通して、事柄の順序に沿った簡単な構成について考えます。

3年1組 授業者:長山 隆弘 【読む】

▼単元名:場面をくらべながら読み、感じたことをまとめよう  
 中心学習材:「ちいちゃんのかげおくり」

場面を比べて様子や行動について捉えたこと、人物について想像した理由を問わせて考える力を高めます。

4年2組 授業者:永井 臣之介 【読む】

▼単元名:登場人物の気持ちの変化を読み、続き話を伝え合おう  
 中心学習材:「ごんぎつね」

読み取ったこと(精査・解釈したこと)を手がかりに創作した続き話(考えたこと)を語り合い、発想の着眼点や理由について共有します。

5年1組 授業者:金野 幹子 【話す・聞く】

▼単元名:互いの立場を明確にして、話し合おう  
 中心学習材:「よりよい学校生活のために」

話し合いの段階や計画的な話し合いへのイメージをもち、考えを広げたりまとめたりするための話し合い方について、考えます。

6年2組 授業者:南館 聡子 【書く】

▼単元名:表現の工夫をとらえて読み、それをいかして書こう  
 中心学習材:「『鳥獣戯画』を読む」「日本文化を発信しよう」

日本文化の魅力を伝えるパンフレット作りの活動を通して、自分の考えが効果的に伝わる文章構成や、表現の工夫について考えます。

なかよし 授業者:新里 麗子・西川 徳子

▼単元名:おやつ作り方をわかりやすくつたえよう

グループで話し方のよさを共有したり、改善点を修正したりして、相手に分かりやすく伝える力を高めます。

6年1組 授業者:石井 佳織 「道徳」

▽資料名:「ブランコ乗りとピエロ」

争っていた時と分り合った時の二人の関係を比較することで、人と人をつなぐもの(価値)について考えます。